



毎年高齢者の雪下ろし中の転落事故が多発!

何よりも命を守ることが大切です!

冬期間は雪害による人的被害が発生し、毎年死亡者が発生しています。過去5年間の雪害の事故原因を見ると、自宅など建物の雪下ろし中の事故が全体の5割以上を占めており、特に高齢者が被害に遭うケースが多いようです。安全な雪下ろし『8つのポイント』に注意して雪下ろし作業は安全に行いましょう。

～安全な雪下ろし作業『8つのポイント』～

- ①気温が高いときは屋根の雪のゆるみに注意しましょう。
- ②ヘルメットを着用し安全な服装で作業しましょう。
- ③転落防止のため命綱を使いましょう。
- ④はしごをしっかりと固定しましょう。(足元も先端も。角度は75度に。)
- ⑤使いやすい除雪道具を使いましょう。
- ⑥2人以上で作業しましょう。(携帯電話も持ちましょう。)
- ⑦無理な作業はやめましょう。(準備運動を忘れずに。休憩をとりながら。)
- ⑧足場は特に注意しましょう。(軒先は危険です。足場は慎重に。)



★1月6日(金)～2月5日(日) 雪害事故防止強化月間★

山形県では、除排雪作業の機会が増え、雪害事故が多く発生する1月上旬から2月上旬の時期を「雪害事故防止強化月間」として設定し、安全な雪下ろし作業等に関する普及啓発を強化しています。

雪下ろし中の事故を防ぐために、一人で屋根の雪下ろしは行わず、必ず二人以上で作業を行ってください。特に高齢者の方は体の調子を考えながら、必要以上に屋根に登らないようにするなど、無理のない範囲内で作業を行ってください。



主なポイント/①一人で屋根には登らない!

- ②無理して屋根には登らない!
- ③必要なときしか屋根には登らない!

■山形県防災くらし安心部 防災危機管理課 ☎023-630-2230

安全に冬期間を過ごすためには、雪に関するこまめな情報収集が重要です。「山形県雪情報システム」や「こちら防災やまがた!」では、冬期間の生活に役立つ情報を随時発信しておりますので、ぜひ活用ください。

山形県雪情報システム

<http://homerun.wni.co.jp/snow/docs/>



こちら防災やまがた!

<http://www.pref.yamagata.jp/bosai/>



県内の降雪量予測情報

気象庁発表情報

など

雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報

安全な除排雪の実践方法

など

虹のプラザから 年末年始の休館日のお知らせ

- ◆虹のプラザ内一般開放施設
12月29日(木)～1月3日(火)
- 教育文化課 生涯学習グループ (虹のプラザ内)
☎35-2094
- ◆にじっこひろば
12月28日(水)午後～1月4日(水)
- にじっこひろば ☎35-3370
- ◆町立図書館
12月28日(水)～1月5日(木)
- 大石田町立図書館 ☎35-3877

石油暖房機を安全に正しく使う 7つのポイント

- ①給油後はタンクの灯油漏れがないか確認してください。
- ②暖房機付近での衣類などの乾燥はやめましょう。
- ③カーテンやふとん、紙類等燃えやすい物を暖房機付近に置かないでください。
- ④スプレー缶を暖房機の上や、温風の当たる場所に置かないでください。
- ⑤ガソリンは絶対に使用しないでください。
- ⑥1時間に1～2回(1～2分)換気をしてください。
- ⑦定期的に点検を行ってください。

■尾花沢市消防本部 予防保安係 ☎22-1131



次年に古くから伝わる作法 「お出かけ昆布」を再現

次 年子地区に古くから伝わる作法「お出かけ昆布」の再現が、11月17日(木)にふるさと自然館次年子で行われました。これは、北海道武蔵女子短期大学教養学科の齋藤貴之准教授が調査・研究する「昆布を食以外の方法で活用する事例」に該当する取り組みということで、地区住民などの協力により行われたものです。

作法としては、①お盆の上に松の枝と幅広の結び昆布を乗せ、床の間に飾る。②正月礼に来た人の旅の安全を願い、お盆を頭上高く掲げる。③受けた人は、両手の平を重ねて上向きにして頭を下げていただく。という手順で行われます。残念ながら、この作法についての文献や記録がこれまで発見されていないため、行われるようになった経緯や理由についてはまだわかりません。

齋藤准教授は、「全国的にも見たことのない興味深い取り組みだと思いました」と話していました。



空っぽの温泉に響き渡る バイオリンと歌声を堪能

勤 労感謝の空っぽ温泉コンサート2 in大石田が、11月22日(火)にあつたまりランド深堀で行われました。空っぽ温泉コンサートは今回で2回目の開催。今回は、バイオリン1挺弾き語りやリアルタイムサンプリングを用いた演奏を得意とする音楽家の小畑亮吾さんに加えて、町内在住で声楽家の佐藤登さん、佐藤知里さんも参加する豪華な内容となりました。

当日は、混雑を避けるため2回公演で、どちらも先着30人に制限して行われました。来場者は、空っぽの温泉に響き渡る表情豊かなバイオリンの音色や歌声に魅了されていました。



大石田AIR初の海外コラボ! 本格的なダンス作品を楽しむ

大 石田AIRダンスパフォーマンス企画「DIVE」が、11月19日(土)に虹のプラザ「なないろホール」で行われました。「DIVE」は、地域おこし協力隊の大橋隊員とニューヨーク州認定プロダンスカンパニーの「Emotions Physical Theatre」が大石田町滞在中に制作した作品です。大石田AIRとしても初の海外アーティストとのコラボ作品ということで、当日は町内外から多くの観覧者が訪れました。

来場者は、メンバーが演じる繊細かつダイナミックなダンスに釘付けになっていました。